

Webを活用した授業のためのTips

06_Zoom_手続き・設定編

オンラインテレビ会議システム
「Zoom」を安全に使うために

甲南大学教育学習支援センター



はじめに

- この資料では、Webを活用した授業（以下Web活用授業）に関する事柄を網羅的にまとめています。
 - 00～：Web活用授業に関係する総論
 - 10～：Web活用授業教材作成について
 - 20～：MyKONANの授業支援機能について
 - 30～：Web会議システム「Zoom」の利用について
- 簡易的ではありますが、使用するツールなどの活用例を、実際に甲南大学で利用可能なものに絞り、掲載しています
 - 掲載の範囲であれば、完全とは言えないまでも、大学内で何らかのサポートができます
- もちろん、インターネット上には様々な情報が出ており、有益なものが沢山あります。それを独自に活用なさを制限するものではありません

「リアルタイム遠隔授業」方式の 授業を実施する場合の手続き

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

- 本資料に基づきZoomアカウントを作成する
- 教育学習支援センターに、サインアップしたメールアドレスを連絡（サインアップ前でも構わない）※
メールアドレスは原則甲南大学発行のものを利用（～@konan-u.ac.jp）
 - 送信先：lucks@adm.konan-u.ac.jp
 - 件名：Zoomサインアップ情報
 - 内容：所属・氏名・サインアップしたメールアドレス
- 「サインアップしたメールアドレス」にZoomからのインビテーションメールが届く
 - 甲南大学のドメイン管理下に入るために、このメールに従った操作をする
 - 時間無制限、最大300名までの規模のミーティングが利用可能となる



Zoom編の編纂について

- この資料では、Web活用授業に関する事柄のうち、Web会議システム「Zoom」の利用に係る総論を記載したものです
- 「Zoom」はとても便利なツールですが、ユーザ数の多さからセキュリティの問題が生じるたびに、報道やネットニュースで取り沙汰されます
- 本学では、授業を維持するための道具としての「Zoom」の利便性と、このセキュリティに関する課題を慎重に検討し、「Zoom」を採用するという決断をいたしました
- 新型感染症対策本部のもとに設置された「新年度授業対策会議」議長名で2020年4月に発出した文書「Web会議システムとしてのZoomの利用について」にもあります通り、上記の判断を踏まえ、「Zoom」のセキュリティ上の課題を皆様と共有し、そのうえで安全にこのツールを使用するためのガイドとして、本書を取りまとめました
- 授業において「Zoom」を使う方におかれましては、本書を必ずご一読ください
- 「正しい使い方」を是非ともご理解いただくことで、皆さんご自身だけでなく、学生も無用なトラブルに巻き込むことを抑止できると考えております



「Zoom」のセキュリティ問題について

- 問題点は突き詰めると以下の3点です

- ① プログラム上の脆弱性の問題
- ② クラウド型のコミュニケーションツール特有の問題
- ③ ソフトウェアの利用方法による問題

- ①については、看過できないとはいえ、Windowsのセキュリティアップデートが毎週のように繰り返されていることと同様、ソフトウェアであればその可能性を排除することは難しく、ユーザとしては、常に最新のプログラムを使用することで自己防衛することで、多くのトラブルは回避できます
- ②については、ネットワーク上のサービスを利用する以上、そのサービス提供元が、通信状況やその内容を分析することは半ば常識。Cisco社のWebEXやGoogleハングアウト、Teams、Lineのビデオ通話など、インターネットを使用したコミュニケーションツールの多くに共通して言える課題。つまり「Zoom」だけに存在する問題とは言えず、どのツールを選んでも突き詰めれば同じことといえます
- ③については、「Zoom」の便利な機能の裏を突くことで起こるトラブルがほとんどであり、ミーティング（今回で言えば授業）開催の通知方法や初期設定を見直すことで問題回避が可能です



「Zoom」のセキュリティ問題について

- これらを踏まえ、Tipsでは下記4編に分けてZoomを使う上で必要な内容をまとめております

- a. 総論・設定編
- b. 授業（ミーティング）のスケジューリング編
- c. 学生への周知方法編
- d. 授業中で使う機能編

本編は「総論・設定編」です。

- 特にaからcは、今回の問題を回避する為に最も重要なポイントであり、使用する際は、必ず、本書に従ってください
- ページ数は多いですが、イメージを掴み易くするために画面キャプチャを多用していることが原因ですのでご容赦ください
- 「Zoom」のセキュリティ問題は日々流動的で、状況の推移とともに本書のマニュアルの内容も随時改定する予定です

「Zoom」の初期設定の変更



「Zoom」 初期設定の変更

- 「Zoom」を使ってミーティングをするには必須
 - 便利な機能を一部「OFF」にすることで、セキュリティレベルを向上させるため
- この変更によって、利用者（先生・学生）を脅威から守ることにつながる
- 次ページ以降の★の箇所は画面表示と同じになるように設定変更することを強く推奨
 - それ以外も、キャプチャ画面は、セキュリティ面を考慮した推奨設定としてご参考にしてください。
 - 各項目で「リセット」と表示されている箇所が標準設定からの変更箇所です
- 「Zoom」側でセキュリティ向上目的のアップデートで設定項目や初期状態の変更が行われる可能性があります
 - この情報は2023年3月16日の状況です
 - 重要な変更がなされた時には更新します
- Zoomアプリからも設定ページに遷移することは可能ですが、あくまで、入口が提供されているだけで、設定変更の画面は、ZoomのWebページで実施してください

Zoomサインイン

見つかる、きみのなかの無限大。



zoom

ソリューション ▾

プランと価格

お問い合わせ

ミーティングをスケジュールする

ミーティングに参加する

ミーティングを開催する ▾



プロフィール

ミーティング

ウェビナー

記録

設定

アカウントプロフィール

レポート

ライブトレーニングに出席

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

When you join meetings and webinars hosted on Zoom, your profile information, including your name and profile picture, may be visible to other participants. Your name and email address will also be visible to the [account owner](#) and host when you join meetings or webinars on their account while you're signed in. The account owner and others in the meeting can share this information with apps and others.



甲南大学 個別

甲南大学 個別

全学教育推進機構事務局教育学習支援センター担当

編集

Personal

電話

未設定

言語

日本語

タイムゾーン

(GMT+9:00) 大阪、札幌、東京

日付形式

yyyy/mm/dd Example: 2021/09/27

時間形式

Use 12-hour time (Example: 02:00 PM)

Meeting

ホストキー

***** 3rd

- <https://zoom.us>サイトから「サインイン」するとこの画面になる

- この画面から、ミーティングの予約や設定の変更ができる

number

編集

編集

編集

編集

編集

Zoom設定 (1/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

ミーティング

記録

オーディオ カンファレンス

コラボレーションデバイス

Zoomアプリ

ホワイトボード

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

セキュリティ

すべてのミーティングを1つのセキュリティオプションで保護する必要がある



すべてのミーティングをパスワード、待機室機能、または「認証されたユーザーのみがミーティングに参加可能」のいずれかのセキュリティオプションで保護する必要があります。どのセキュリティオプションも有効にしないと、Zoomは待機室機能を使用してすべてのミーティングを保護します。 [詳細情報](#)

待機室



[変更済み](#) [リセット](#)

参加者がミーティングに参加する際、待機室に参加者を配置し、参加者の入室を個別に許可できるようにホストに求めてください。待機室を有効にすると、参加者がホストの前に参加できる設定が自動的に無効になります。

待機室のオプション

ここで選択するオプションは、「待機室」をオンにしたユーザーがホストするミーティングに適用されます

✓ 全員が待機室に入ります

✓ 待機室にいる人々は参加順序順にソートされます

[オプションを編集する](#) [待機室をカスタマイズ](#)

New waiting room and join before host experience



The waiting room and join before host experience has been improved and simplified. When disabled, your participants will continue to see the current waiting room experience.

新しいミーティングをスケジュールする際にパスワードが求められます



管理者によりロック済み

ミーティングのスケジュールリング時にパスワードが生成され、参加者はミーティングに参加するためにパスワードが求められます。パーソナル ミーティングID (PMI) のミーティングは含まれません。

・待機室の利用について、設定で「ON」にしておけば、毎回のミーティング設定でも、使う・使わないが選べる

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

Zoom設定 (2/21)

zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

インスタントミーティングに対してパスコードが求められます



管理者によりロック済み

インスタントミーティングの開始時にランダムなパスコードが生成されます

パーソナルミーティングID (PMI) に対してパスコードが求められます



電話で参加している出席者に対してはパスコードが必要です



ミーティングにパスコードが設定されている場合、参加者に対しては、数字のパスコードが必要です。英数字のパスコードが設定されているミーティングの場合、数値バージョンが生成されます。

ワンクリックで参加できるように招待リンクにパスコードを埋め込む



ミーティングパスコードを暗号化して招待リンクに含めることで、参加者がパスコードなしでワンクリックで参加できるようにします。

標準はONの為、
要変更

・ミーティング参加URLを知っている者であれば、誰でも参加出来、授業の妨げとなる可能性がある為「OFF」を推奨。

Zoom ラーニングセンター

・Zoomのアカウントを取得していない学生・関係者がゲスト参加出来なくなる為、「OFF」を推奨。

ミーティングとウェビナーに参加できるのは、認証されたミーティング参加者とウェビナー出席者だけです。



変更済み リセット

ミーティングの参加者とウェビナーの出席者は、セッションに参加する前に認証を行う必要があります。ホストは、ミーティングまたはウェビナーをスケジュールするときに以下のオプションの1つを選択できます。詳細情報

ミーティング認証オプション：

Zoomにサインイン (Default)

編集 選択内容を非表示

☐ 認証例外を許可する ⓘ

待合室を有効にすると、電話のみのユーザーは待合室に配置されます。

待合室を有効にしないと、電話ダイヤルイン専用ユーザーは次のように対応されます：

☒ ミーティングへの参加が許可されています

☐ ミーティングへの参加がブロックされています



Zoom設定 (3/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

ミーティングへの参加が許可されています

ミーティングへの参加がブロックされています

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

セキュリティ

ミーティング

ミーティングのスケジュール

個人連絡先

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

・Zoomのアカウントを取得していない学生・関係者がゲスト参加出来なくなる為、「OFF」を推奨。

アカウントプロフィール

Zoom ラーニングセンター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

特定のドメインのユーザーがミーティングやウェビナーに参加できないようにする



認証されているユーザーしかウェブクライアントからミーティングに参加できません



変更済み リセット

参加者は、ウェブクライアントからミーティングに参加する前に認証する必要があります

特定の国/地域からのユーザーの参加を承認またはブロックする



特定の地域または国のユーザーを承認済みリストまたはブロック済みリストに追加することにより、自分のアカウントのミーティング/ウェビナーに参加できるかを判断します。地域をブロックすると、それらの地域から参加する参加者のCRC、ダイヤルイン、コールミー、および「電話で招待」オプションが制限される場合があります。

ミーティングのスケジュール

ホストビデオ



ホストビデオオンでミーティングを開始します

参加者ビデオ



参加者ビデオオンでミーティングを開始します。参加者はミーティング中にこの変更ができます。

音声タイプ

参加者がミーティングのオーディオ部分にどのように参加できるかを決定します。オーディオに接続するときは、コンピュータのマイク/スピーカーを使用するか、電話を使用するかを選択できます。また、複数のオーディオタイプから使用するものを1つに限定することもできます。サードパーティ製のオーディオを有効にしている場合は、すべての参加者がZoom以外のオーディオを使用するための指示に従うよう要求することができます。

電話による参加



Zoom設定 (4/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



・音声タイプについて、規定値のコンピューター音声から変更するとミーティング設定が完了出来ない場合がある為、変更しないことを推奨。

音声タイプ

参加者がミーティングのオーディオ部分にどのように参加できるかを決定します。オーディオに接続するときは、コンピュータのマイク/スピーカーを使用するか、電話を使用するかを選択できます。また、複数のオーディオタイプから使用するものを1つに限定することもできます。サードパーティ製のオーディオを有効にしている場合は、すべての参加者がZoom以外のオーディオを使用するための指示に従うよう要求することができます。

☐ 電話とコンピュータ オーディオ

☐ 電話

☒ コンピュータ オーディオ

ホストより先に参加することを参加者に許可

参加者はホスト到着前にミーティングに参加することができます

☒ Participants can join 開始時間の10分前

Zoom Rooms がホストキーでミーティングを開始できるようにします

パーソナル ミーティング ID を有効にする

パーソナル ミーティング ID (PMI) は、アカウントに割り当てられる 9~11 桁の数字です。詳細情報

このオプションを無効にすると、割り当てられている現在のPMIが無効になります。PMIでスケジューリングされているミーティングが無効になります。スケジューリングされているミーティングは手動で更新する必要があります。

Zoom Phone専用：ユーザーに卓上電話が割り当てられている場合、卓上電話の"Zoom ミーティングヘエレーション"が無効になります。

透かしを追加

・ホストがミーティングを開始する前に参加者が入室出来る。しかし、時間を設定しなければ、いつでも入室可能になるので時間指定を行うことを推奨。

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

・パーソナルミーティングIDは、Zoom個々のアカウントに紐づいている為、変わらない。便利な一方、授業等で使用の際には、そのIDを知る者がいつでも参加出来、授業の妨げになる可能性がある為、「OFF」を推奨。

標準はOFFの為、
要変更

変更済み リセット

標準はONの為、
要変更

変更済み リセット

Zoom設定 (5/21)

zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード

プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニングセンター

ビデオチュートリアル

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

透かしを追加

各出席者には、共有コンテンツまたは参加者のビデオフィード (あるいはこの両方) に透かしとして埋め込まれた自分の電子メールアドレスが表示されます。デフォルトの透かし設定は以下で設定できます。

このオプションを使用するには、「ミーティングとウェビナーに参加できるのは、認証されたミーティング参加者とウェビナー出席者だけです」を有効にする必要があります。「透かしを追加」が有効に設定されている場合、ミーティングの参加者とウェビナーの出席者はセッションに参加する前に認証を行う必要があります。①



単一のインスタンス



繰り返されました

次で表示可能: ☐ 共有されたコンテンツ ☐ ビデオフィード ☒ 両方

不透明度 15%

どの参加者についてもミーティングに参加する時にミュートに設定する

すべての参加者はミーティングに参加すると、自動的にミュートされます。ホストは、参加者自身でミュートを解除できるかどうかを制御します。

次のミーティングのリマインダー機能付き

今後予定されているミーティングについてのデスクトップ通知を受信します。リマインダー発信時間はZoomデスクトップクライアントで設定できます。

ミーティングテンプレート

「ミーティングテンプレート」を定義してユーザーにそれらを使用させることを管理者に許可し

・ミーティング参加者が増えるにつれ、マイクをミュートすることを忘れる方が多くなる為、「ON」を推奨。
また、ミーティング開始後の画面でも、ホストであれば一定の制御は可能。

標準はOFFの為、
要変更

変更済み リセット

Zoom設定 (6/21)

zoom

プロダクト リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード

プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

ミーティング内 (ベーシック)

サードパーティのエンドポイントに対して暗号化が求められます (SIP/H.323)

デフォルトでは、ZoomがZoomクラウド、Zoomクライアント、Zoom Roomの転送間でやりとりされる全データの暗号化を求めます。この設定をオンにすると、サードパーティのエンドポイント (SIP/H.323) に対しても暗号化が求められます。



ミーティングチャット

チャット メッセージを送信することをミーティング参加者に許可します

デフォルトでは、次のユーザーとのチャットが参加者に許可されます

全員

☒ ミーティングからチャットを保存することをユーザーに許可する

☒ ホストと共同ホスト ☐ 全員 ☐ アカウント内のユーザーのみ

☐ チャットできるのはアカウント内のユーザーのみです

新しいミーティングチャット体験

新しいミーティングチャット機能 (スレッド化された応答、テキストの書式設定、引用、インライン画像プレビューなど) を使用することをミーティング参加者に許可します。その他の機能は以下で設定できます。

☒ ミーティングチャットでのメッセージを削除することを参加者に許可する

この設定を有効にすると、参加者は自分のメッセージを削除でき、ホスト (および共同ホスト) はミーティング中に送信された任意のメッセージを削除できます。

☒ ミーティングチャットでスクリーンショット機能を有効にする

この設定を有効にすると、参加者はミーティング中にスクリーンショットを送信できるようになります。

☒ 絵文字を使用してミーティングチャットに反応することを参加者に許可します

絵文字 (拍手、ハート、笑顔など) を使用してチャットメッセージに反応することを参加者に許可します。これらの絵文字は、メッセージにカーソルを合わせるときにリアクションバーに表示されます。選択した絵文字は、メッセージの下に表示されます。リアクションを繰り返すと、そのリアクションの右に同数のカウンターが表示されます。参加者は「設定」で自分の絵文字のフェ

標準はOFFの為、
要変更

変更済み リセット

Zoom設定 (7/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

セキュリティ

授業実施において不要であり、トラブルを回避する為、「OFF」を推奨。

ホワイトボード

レコーディング

設定

カレンダーと連絡先

メール通知

・ファイル送信機能はチャットを通じて資料等を配布出来る機能。しかし、ミーティング参加者なら誰でもファイルを発信出来るが、制御が難しい為、「OFF」を推奨。

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

ミーティングチャット-ダイレクトメッセージ

他の参加者にダイレクトメッセージを送信することをミーティング参加者に許可します



標準はOFFの為、
要変更

管理者によりロック済み

ミーティングチャット-自動保存

ミーティングが終了するときにチャットメッセージをホストのコンピュータのローカルファイルに自動的に保存します



変更済み リセット

誰かが参加するときまたは退出するときに音声で通知



ミーティングチャットでファイルを送信する

ホストと参加者はミーティング内チャットを通じてファイルを送信できます。



標準はOFFの為、
要変更

Zoomへのフィードバック

Windows設定またはMacシステム環境設定ダイアログにフィードバックタブを追加して、ユーザーがミーティングの最後にZoomにフィードバックを提供できるようにします



ミーティング終了後の体験フィードバック調査を表示します

各ミーティングの最後に、親指アップ (OK) / ダウン (NG) 調査を表示します。参加者が親指ダウンの回答をした場合、その参加者は悪かった点に関する追加情報を提供できます。



共同ホスト

ホストは共同ホストを加えることができます。共同ホストは、ホストと同じようにミーティング中のコントロールを行うことができます。



ミーティング投票 / クイズ



Zoom設定 (8/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

ミーティングチャットでファイルを送信する

ホストと参加者はミーティングチャットを通じてファイルを送信できます。



スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

Zoomへのフィードバック

Windows設定またはMacシステム環境設定ダイアログにフィードバックタブを追加して、ユーザーがミーティングの最後にZoomにフィードバックを提供できるようにします



ミーティング終了後の体験フィードバック調査を表示します

各ミーティングの最後に、親指アップ (OK) / ダウン (NG) 調査を表示します。参加者が親指ダウンの回答をした場合、その参加者は悪かった点に関する追加情報を提供できます。



共同ホスト

ホストは共同ホストを加えることができます。共同ホストは、ホストと同じようにミーティング中のコントロールを行うことができます。



ミーティング投票 / クイズ

ミーティングの前またはミーティング中に投票を追加することをホストに許可します



ミーティング アンケート

ミーティングが終了したところで参加者にアンケートを提示することをホストに許可します



ミーティング コントロール ツールバーを常に表示

ミーティング中にミーティング コントロールを常に表示します。



画面共有中に Zoom ウィンドウを表示



画面共有

自分の画面をミーティング ウィンドウ 中の他の参加者に共有することをホストと参加者に許可



Zoom設定 (9/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

ミーティング ユニークなツールであなたのビジネス

リンク中にミーティングコントロールを指定します。

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

セキュリティ

画面共有中に Zoom ウィンドウを表示



・ミーティング主催者のPCを共有するには必ず「ON」にすること。
学生同士共有をし合う必要がある場合は、必要に応じて項目を選択する。

画面共有



自分の画面やミーティングとウェビナー内のコンテンツを共有することをホストと参加者に許可します

同時に共有できる参加者は何名ですか？ ①

☒ 同時に1名の参加者が共有可能

☐ 複数の参加者が同時に共有可能（デュアル モニターを推奨） ②

共有できるのは誰ですか？

☒ ホストのみ ☐ 全参加者 ③

他の人が共有している場合に共有を開始できるのは誰ですか？

☒ ホストのみ ☐ 全参加者 ④

・デスクトップを共有する場合、主催者のPC画面がそのまま共有されるので要注意

主催するミーティングでのデスクトップ画面の共有を無効にします



このオプションがオンの場合、ユーザーは選択されているアプリケーションとファイルのみを共有できます。このオプションは、ウェブクライアントを使用しているユーザーには適用できない場合があります。

外部参加者がミーティングに参加しているときに画面共有を無効にします



外部参加者は、サインインしていないユーザーや同じアカウントに属していないユーザーを含みます。電話を使ってダイヤルインする参加者や SIP/H.323 デバイスを使用して参加する参加者も引き続き画面を共有できます。

注釈



コメントツールを利用して、共有画面へ情報を追加することをホストと参加者に許可

コメントの共有画面の共有を許可



Zoom設定 (10/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード



・参加者は誰でも使え、操作ミスを含めて共有した画面に落書きも出来る為、「OFF」を推奨。授業で必要な場合のみ「ON」に

レコーディング

・ミーティング中に板書の様に使用が可能。
保存の可否については記載する内容に応じて、切り替えを行う。

・他者に、遠隔で自身のパソコン操作を可能にする便利な機能ですが、一方、授業の妨げになる可能性がある為、必要に応じて切り替え。

・他者に共有資料の操作を委任出来る便利な機能ですが、一方、授業の妨げになる可能性がある為、必要に応じて切り替え。

外部参加者がミーティングに参加しているときに画面共有を無効にします



外部参加者は、サインインしていないユーザーや同じアカウントに属していないユーザーを含みます。電話を使ってダイヤルインする参加者や SIP/H.323 デバイスを使用して参加する参加者も引き続き画面を共有できます。

注釈



コメントツールを利用して、共有画面へ情報を追加することをホストと参加者に許可



ホワイトボード (クラシック)



ホストと参加者がミーティング中にホワイトボードを共有することを許可します

☒ ホワイトボードのコンテンツの保存を許可

☐ 共有が停止された場合に、ローカル エクスポートを自動的に作成

リモートコントロール



画面の共有中に、共有する人が他の人に共有する内容のコントロールを許可することができます

スライド操作



プレゼンテーションの間、共有している人物は PowerPoint または Keynote によるスライド プレゼンテーションのコントロールを他の人々に許可することができます。

意思表示アイコン



アイコン (はい、いいえ、もっと遅く、もっと速く、コーヒーカップ) をクリックしてミーティングの参加者が中断することなく対話できるようにします。これらのアイコンはツールバーの [リアクション] メニューにあり、選択すると、却下されるまで参加者のビデオと参加者リストに表示されます。

標準はONの為、
要変更

変更済み リセット

変更済み リセット

変更済み リセット



Zoom設定 (11/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

・ミーティング参加者の意思表示などに使える機能。しかし、授業の妨げとなる場合は、必要に応じて「OFF」に切り替え。

ミーティングリアクション

ミーティングの参加者が絵文字（拍手、ハート、笑いなど）を使ったリアクションによって中断されることなく対話できるようにします。これらの絵文字は、ツールバーの[リアクション]メニューにあり、選択されると参加者のビデオと参加者リストに10秒間表示されます。参加者は、[設定]で絵文字の肌の色合いを変更できます。

☒ すべての絵文字

☐ 選択した絵文字 🙌👍😄❤️👏

レコーディング

設定

・ミーティング開催中に誤って参加者を強制退出させてしまった場合、同じミーティングには参加させることが出来ないため、「ON」を推奨。

取り除かれた参加者を再度参加させることを許可

以前に削除されたミーティングの参加者とウェビナーのパネリストが再び参加できるようにする

参加者パネルに予定参加者リストを表示

ミーティングに招待された、他のプラットフォーム（Google、Outlook、Exchange など）上のユーザーもこのリストに表示されます

ミーティングに参加するときに自分の名前を変更することをユーザーに許可します

この設定を無効にすると、ユーザーはミーティングに参加するときに常にプロフィール ページ上の自分の名前を使用することになります

参加者が自分の名前を変更することを許可

ミーティングの参加者とウェビナーのパネリストが自分達の名前を変更することを許可します。

待機室にいる参加者の名前を変更することをホストまたは共同ホストに許可する

参加者には名前の変更が通知されます ⓘ

ミーティング参加者のプロフィール写真を非表示にします

すべての参加者のプロフィールの画像が非表示になり、参加者の名前がビデオ画面で表示されます
※ 参加者はプロフィールの画像をミーティング中は再度変更できません

標準はOFFの為、
要変更

変更済み リセット

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

・参加者がミーティング参加後に名前を変更出来るようになる。「ON」を推奨。

Zoom設定 (12/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニングセンター

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

ミーティング内 (詳細)

Zoomに報告

ミーティングの参加者に不適切な態度がある場合にレビューのためユーザーがZoomのトラストセーフティチームに報告できるようにします。この設定は、ミーティング情報パネルで確認できます。



ミーティングでのQ&A

ホストに質問したり質問に答えたりすることを参加者に許可します。



ブレイクアウト ルーム - ミーティング

ホストはミーティング参加者を別々に小さいルームに分けることができます



変更済み リセット

☐ スケジュールリング時に参加者をブレイクアウトルームに割り当てる

☒ 参加者に向けてメッセージを配信する

☒ 音声をブレイクアウト ルームに配信する

☒ ブレイクアウト ルームにいる参加者のアクティビティ ステータスを確認することをホストに許可する (画面の共有、リアクションなど)

古いバージョンを使用している参加者と一部のデバイス (電話、H.323、SIP など) にはアクティビティ ステータスが表示されません。

リモート サポート

ミーティングホストは、1対1のリモートサポートをもう一方の参加者に提供することができます



手動字幕

ホストが字幕を入力できるようにするか、参加者/サードパーティサービスを割り当てて字幕を追加できるようにする。



・ブレイクアウトルームを使用する場合、ホストが各ブレイクアウトルームに入らなくてもブレイクアウトルーム一覧で会話の状況 (音声レベル) やカメラのオンオフ等が確認できる便利オプション。「ON」推奨。

Zoom設定 (13/21)

zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

自動字幕

ミーティングでこれらの言語での自動字幕を有効にすることをユーザーに許可します。



完全な文字起こし

ミーティング中のサイドパネルで完全なトランスクリプトの表示を許可する



字幕を保存

参加者がクローズドキャプションやトランスクリプトを保存することを許可する



ローカルレコーディングで「字幕をVTTファイルとして保存する」を有効にしています。レコーディングでの字幕の保存を防止するには、[レコーディング設定]に移動してこの設定を無効にします。

×

言語通訳

参加者の中にリアルタイムで通訳ができる人がいる場合、ホストがこの参加者を通訳者に割り当てることを許可します。ホストはミーティングのスケジュール時またはミーティング中に通訳者を割り当てることができます。



手話通訳ビュー

1つの言語をリアルタイムで手話に翻訳できる参加者を手話通訳者として割り当てることをホストに許可します。ホストはミーティングスケジュール対象時またはミーティング中に通訳者を割り当てることができます。



遠端カメラコントロール

別のユーザーがミーティング中にカメラをコントロールできるようにします。両方のユーザー（コントロールをリクエストしているユーザーとコントロールを付与しているユーザー）は、このオプションをオンにしています。



Zoom設定 (14/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

バーチャル背景



背景をカスタマイズして、ミーティング中に他のユーザーが入らないように環境をプライベートに保ちます。グリーンスクリーンのあるなしに関わらず、これを使用できます。

☒ バーチャル背景に対してビデオの使用を許可 [?](#)

5 バーチャル背景を管理する [?](#)



イマーシブビュー



ホストがミーティングやウェビナー用教室や役員室などのケース特定シーンをキュレートできるようにします。

[変更済み](#) [リセット](#)

フォーカスモード



ミーティング中にホストと共同ホストのビデオとプロフィール写真のみを表示するモード。フォーカスモードは、ミーティング中のツールバーの [詳細] メニューに表示されます。

☐ スケジュールするときにフォーカスモードを有効にすることをホストに許可します

ミーティング/ウェビナーのゲスト参加者を特定する



あなたのアカウントに所属している参加者は、そのミーティング/ウェビナーに参加しているゲスト (あなたのアカウントには所属していない人物) を確認できます。参加者リストにはゲスト出席者が表示されます。ゲスト自身は、自分がゲストとして参加者リストに掲載されていることを確認できません。

チャットでの自動応答グループ



「自動応答グループ」に他の人を追加することをユーザーに許可します。ユーザーの「自動応答グループ」のメンバーからの通話は、そのユーザーに代わって自動的に応答されます。

・ミーティング参加者からはホスト (共同ホストも含む) しか見えないモード。ホストは全参加者の映像が見える。
参加者間で映像が映らなくなる為、相互のコミュニケーションが必要な場合は利用しないこと。
使用するには、設定を「ON」にした上で、ミーティング中に設定から「フォーカスモードを開始する」を選択する。



Zoom設定 (15/21)

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

「Zoomグループ」に他の人を追加することをユーザーに許可します。ユーザーが「Zoomグループ」のメンバーからの追加は、そのユーザーによって自動的に拒否されます。

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内（ベーシック）

ミーティング内（詳細）

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

招待メールを送る際、デフォルトメールのみ表示する

ユーザーは、コンピュータ上で選択されたデフォルトのメールプログラムを使うことのみ、参加者をメールで招待することができます



OutlookプラグインにHTML形式メールを使う

Outlookプラグインで予定されているミーティング招待状にテキスト形式ではなく、HTML形式を使います



ユーザーはクライアント設定でステレオ音声を選択できる

ユーザーはミーティング中、ステレオ音声を選択できます



「ブラウザから参加する」リンクを表示します

参加者はZoomアプリケーションダウンロードプロセスを回避し、各自のブラウザから直接ミーティングに参加することができます。これは、ダウンロード、インストール、アプリケーションの実行ができない参加者向けの方法です。ブラウザからのミーティングエクスペリエンスは制限付きであることに注意してください。



変更済み リセット

join.zoom.us から参加するときに [常にブラウザから参加する] オプションを表示する

アカウントメンバーがjoin.zoom.us からミーティングに参加するときにそれらのメンバーが [常にブラウザから参加する] を有効にすることを許可します。



ミーティングのライブストリーミングを許可する



ミーティングの開始時または参加時にカスタム免責事項を表示

アカウントで主催されるすべてのミーティングの開始時に表示される独自の免責事項を作成する



・ Zoomクライアントのインストールができない環境の利用者も参加可能なように「ON」を推奨



Zoom設定 (16/21)

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

ミーティングの開始時または参加時にカスタム設定事項を適用

ホストで定義されるすべてのミーティングの開始時に適用される設定の無効事項を付随する

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

ミュートを解除する許可をリクエストします



スケジュールのこのオプションを選択して、ミーティング参加者とウェビナー参加者のミュートを解除する許可をリクエストしてください。許可は付与されると、同じ人にスケジュールされているすべてのミーティングに適用されます。

[着信ビデオを停止] 機能を有効にする



自分の画面ですべての着信ビデオフィードをオフにすることをミーティングの参加者に許可します (他の参加者の画面には影響しません)。この機能にアクセスするには、画面の右上隅にある表示ボタンをクリックします。

ギャラリー ビューを保存



ギャラリーを並べ替えた後、ホストはその配置をカスタム座席チャートとして一意のミーティング ID に保存できます。

Allow users to join external webinars and events through mesh in the local area network



If the external accounts have allowed mesh for any participants to join their webinars and events, some devices might be reported as Zoom Mesh parents to distribute audio and video data in the local area network, this will provide better experience and save the bandwidth.

カレンダーと連絡先

Zoom と連携カレンダー間で Zoom カレンダー イベント情報を双方向で自動同期



Zoom カレンダーまたは外部カレンダーで作成 / 更新された Zoom イベントは、統合化されたすべてのアプリケーション (Zoom ウェブポータル、Zoom クライアント、および統合化されたカレンダー) にわたって自動的に同期します

メール通知



Zoom設定 (17/21)

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



・不要なメールが沢山届く可能性
がある為「OFF」を推奨。

メール通知

クラウドレコーディングが利用可能なとき

クラウドレコーディングを使用できる場合にホストに通知します



ホストの前に出席者がミーティングに参加した際

参加者がホストの前に参加できる場合、ホストに通知します



変更済み リセット

ミーティングが取り消しになった際

ミーティングがキャンセルされた時にホストと参加者に通知する



変更済み リセット

代替ホストが設定されている時またはミーティングから代替ホストが削除されている時

設定または削除された代替ホストに通知します



変更済み リセット

誰かがホスト向けミーティングを計画した場合

ミーティングの予定、予定変更、またはキャンセルがある場合には、ホストに通知します。



変更済み リセット

クラウドレコーディングがごみ箱から永久に削除される場合

クラウドレコーディングがごみ箱から永久に削除される7日前にホストに通知します



その他

モバイルタスクスイッチャーで潜在的に機密性の高い情報を非表示にします

このオプションを有効にすると、iOSでは複数のアプリが開かれているときにタスクスイッチャーのスクリーンショットがぼかされます。Androidでは、システムレベルの最近のアプリのリスト



Zoom設定 (18/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

録画レコーディングがご参加から永久に削除される7日前にホストに通知します

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

セキュリティ

ミーティングのスケジュール

ミーティング内 (ベーシック)

ミーティング内 (詳細)

カレンダーと連絡先

メール通知

その他

その他

モバイル タスク スイッチャーで潜在的に機密性の高い情報を非表示にします



このオプションを有効にすると、iOS では複数のアプリが開かれているときにタスク スイッチャーのスクリーンショットがほかされます。Android では、システムレベルの最近のアプリのリストにあるスクリーンショットが非表示になります。

招待状メール

ミーティング参加者は、参加者のブラウザ/プロフィール設定に基づいた言語でメールを受信します。編集するために、参加を予定している人たちが編集するコンテンツを受け取る際の言語を選びます。

編集する言語のメールを選びます

日本語



自分にプレビューのメールを送信

スケジュールする権限

あなたのアカウントにいるユーザーがあなたの代理として、ミーティングをスケジュールリングするよう指定することができます。また、スケジュールリングの権限をあなたに付与している他の人の代理として、あなたがミーティングをスケジュールリングすることもできます。指名された計画者とあなたは有料プラン利用者でなければなりません。

スケジュールする権限を付与する人は [追加](#)

該当者なし

次のスケジュールリングができます。

該当者なし

Zoom設定 (19/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



zoom

プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

・ローカルレコーディングは「ON」に設定し、オプションのチェックボックスを外すことで、ホスト以外が記録出来なくなる。

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

・クラウドレコーディングは利用不可

ミーティング

記録

オーディオ カンファレンス

コラボレーションデバイス

Zoomアプリ

ホワイトボード

レコーディング

ローカル レコーディング



ミーティングをローカル ファイルにレコーディングすることをホストと参加者に許可します。コンテンツには、ユーザーの独自ビューが設定されたビデオと共有コンテンツ、オーディオのみのファイルなどが含まれます。

☒ ミーティング/ウェビナーからのチャットメッセージを保存

☒ 字幕を VTT ファイルで保存する

ローカル レコーディングの詳細設定

☐ ホストは、ローカルにレコーディングする権限を参加者に付与できます

クラウド レコーディング



管理者によりロック済み

ホストがミーティング/ウェビナーをクラウドにレコーディングして保存することを許可

クラウド レコーディングの共有を認める



この設定を無効にすると、他のユーザーは誰もその共有可能リンクにアクセスできません。この設定は、新たに生成されるレコーディングにのみ適用されます。

自動レコーディング



開始にあたり、自動的にミーティングをレコーディングします

IP アドレス アクセス コントロール



指定したIP アドレス範囲からのみクラウド レコーディングへのアクセスを許可する



Zoom設定 (20/21)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

zoom

プロダクト

ソリューション

リソース

プランと料金

コーディングへのアクセスを許可する

スケジュール

参加

ホスト

ホワイトボード



プロフィール

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニングセンター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

クラウド レコーディングの視聴前にユーザーに認証を求める



クラウド レコーディングを共有する直前に、ミーティングのホストは、記録を表示する前にユーザーに認証を要求する手段として、構成済みのオプションの1つを以下で選択できます。

レコーディングをデフォルトでオンデマンドに設定する



ユーザーがレコーディングを視聴するためには、先に登録する必要があります

共有されているクラウド レコーディングにアクセスするにはパスコードが求められます



パスコード保護が共有クラウド レコーディングに対して設定されます。ランダムなパスコードが設定され、ユーザーはこれを変更できます。この設定は新しく生成されたレコーディングに対してのみ適用可能です。

☐ ワンクリック アクセス用の共有可能リンクにパスコードを埋め込む

視聴者はトランスクリプトを参照できます



この設定をオンにすると、共有リンクを持つユーザーはレコーディングのトランスクリプトを表示できるようになります。この設定は、新しく生成されたレコーディングにのみ適用されます。

視聴者はチャットを見ることができます



この設定がオンの場合、共有リンクを持つユーザーはレコーディングのチャット履歴を表示できます。この設定は、新しく生成されたレコーディングにのみ適用されます。

指定された日数が経過した後、クラウド レコーディングを削除します



ホストはクラウド レコーディングを削除できます。



ホストがレコーディングを削除できるようにします。このオプションが無効になっている場合、ホストはレコーディングを削除できず、管理者のみがレコーディングを削除できます。



Zoom設定 (21/21)



プロダクト ソリューション リソース プランと料金

スケジュール 参加 ホスト ホワイトボード

ミーティング

個人連絡先

ホワイトボード

レコーディング

設定

レポート

アカウントプロフィール

Zoom ラーニング センター

ビデオチュートリアル

ナレッジベース

視聴者はチャットを見ることができます

この設定がオンの場合、共有リンクを持つユーザーはレコーディングのチャット履歴を表示できます。この設定は、新しく生成されたレコーディングにのみ適用されます。

指定された日数が経過した後、クラウド レコーディングを削除します

ホストはクラウド レコーディングを削除できます。

ホストがレコーディングを削除できるようにします。このオプションが無効になっている場合、ホストはレコーディングを削除できず、管理者のみがレコーディングを削除できます。

レコーディング通知 - Zoom Client ①

レコーディングの開始時に免責事項を参加者に表示する

☐ すべての参加者 ☒ ゲストのみ ①

の音声プロンプトを再生します

☐ すべての参加者 ☒ ゲストのみ ① ☐ 対象者なし

☐ レコーディングの開始前にホストに確認を依頼してください

レコーディング通知 - 電話ユーザー

デフォルトでは、電話ユーザーに対し、レコーディングが開始されたことを示すオーディオ通知が1つ送られます。

☐ 電話のみのユーザーに1を押してレコーディングに同意することを求める ①

☐ 電話ユーザーに対する複数回の通知 ②





Zoom設定（まとめ）

- これまでの21ページ分のポイントは
 - Zoomミーティングにはソフトウェアをインストールしなくても使える
 - Zoomミーティングに参加するためのURLにはパスワードを埋め込んではいけない
 - チャット機能は学生の自由にさせないようにする
 - 画面共有機能は会議の主催者のみが基本
 - 待機室は使えた方がよいが、学生全員の参加承認をするといった利用方法を想定しているので大人数には不向き
 - 毎回の会議設定でも選択可能
 - 参加者の録画を禁止するための設定
- 推奨設定以外の利用を禁止するわけではないが、その機能の性質等をよく理解したうえで実施すること
 - 教育学習支援センターへのご相談でもよいですし、インターネット等で機能を検索すると数多の情報が得られることから、そこからの情報をもとに、出来る限り安全に運用することにご協力ください

【参考】2020年4月15日付「新年度授業対策会議」議長名発出文書

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

- 2020年4月15日付「新年度授業対策会議」議長名発出文書「Web会議システムとしてのZoomの利用について」全文

4月20日からのWebを活用した授業実施に向けて、日々、各種準備にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

Webを活用した授業の実施方法の一つとして、通常の講義と同一日時に授業をオンラインで実施する、リアルタイム型の遠隔授業があり、この授業実施を支える基盤として、本学は、Web会議システムの「Zoom」の利用契約を結ぶことといたしました。現在「Zoom」は4月末日まで無償提供されており、利用契約は5月1日から1年間になります。

本学では、既にMicrosoft社のOffice365サービスの利用契約を締結しており、全ての教員と学生および一部の職員がこれらを使用でき、Skype for BusinessやTeamsといった機能も利用可能です。また、Cisco社のWebEXやLineのビデオ通話機能といったソフトウェアサービスも有効なコミュニケーションツールです。場合によっては数百人の学生が受講する授業の存在と、学生が受講する際の利便性等を考慮し、慎重に各種のサービスを検討した結果、大学として授業実施を継続するための手段として「Zoom」を採用しました。

「Zoom」については、新型感染症の感染拡大防止策の一つとして、人と人の対面を避けるツールとしてWeb会議の利用が盛んになる中、その利用のしやすさから利用者が爆発的に増え、それと歩調を合わせるかのように、セキュリティ上の問題に関する報道等がなされています。そのため「Zoom」の利用には一部の先生方から懸念もよせられていることから、以下、採用に至った経緯等を説明いたします。

報道や各種情報から得られた「Zoom」の問題点は、大別すると、「（１）プログラム上の脆弱性の問題」と「（２）クラウド型のコミュニケーションツール特有の問題」、「（３）ソフトウェアの利用方法による問題」であると考えています。

（１）脆弱性への対応については、開発元である「Zoom」社からの更新プログラムの提供が非常に高頻度で行われ、脆弱性の発覚後約1か月半程度、新機能の追加を控え、セキュリティ対策に資源を投入する旨の声明が出されております。ソフトウェアである以上、脆弱性を完全に排除することが難しいことを認めざるを得ないことは、昨今のWindowsのセキュリティアップデートが毎週のように繰り返される状況からもお分かりいただけると思います。「Zoom」を利用する際には、教職員も学生も、最新のアップデートプログラムを使用することで脆弱性の回避に努めることが必要になります。

（２）クラウド型ツール特有の問題である通信の秘密性の確保については、「Zoom」社側のサーバと利用者間の通信は暗号化されており一般的な秘匿性は確保されていますが、「Zoom」社側のサーバの内部で通信が復号化されていることが問題視されてきました。一般的に、このような処理の有無に関わらず、利用状況や通信内容をサービス提供元が分析し、機能向上や様々なサービスに利用することは、今回の導入に際し併せて検討した各種ツールでも何らかの形でなされており、「Zoom」固有の問題とは言えないものと考えております。高度な機密情報を扱う業界（国家レベルや軍事・航空宇宙産業、ライバル企業間の競争が激しい業界など）では使用を控えることは理解できるものの、

「Zoom」の機能面での利便性や費用対効果を考えると、大学の授業実施のためのツールとして採用を見送るほどの理由にはならないと判断しました。

【参考】2020年4月15日付「新年度授業対策会議」議長名発出文書

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

- 2020年4月15日付「新年度授業対策会議」議長名発出文書「Web会議システムとしてのZoomの利用について」全文（前ページからの続き）

(3) 最後の利用方法による問題については、第三者が講義やミーティングに参加して音声や画像等で妨害する、いわゆる「Zoom bombing」と呼ばれている事象が知られています。これはソフトウェアの利便性の高さが故に引き起こされた課題とも言え、「Zoom」社では要因となった機能についての標準設定を変更しています。しかし利用者側の注意も必要であり、講義やミーティングにパスワードを設定することや、ミーティングに参加するための情報が外部に漏れないように管理することが求められます。利用者として注意を要する点については、授業（Web会議）の主催者である先生方にはFD等を通じた情報提供を行い、学生にはMyKONANを通じて種々情報提供を継続的に行うことで、利用者としてのリテラシー向上を図ります。

以上のようなことを踏まえ、本学はリアルタイム型の遠隔授業を支える基盤として「Zoom」を採用いたしました。この仕組みは、一般的な講義に加え、講義中のグループワークの実施も可能となるツールであり、加えて、授業のみならず、学生と先生を1対1で結び、面談等をオンラインで実施する際にも非常に簡便に実施できる機能も有しています。上記のようなセキュリティ上の問題を注視しながら「上手に」使うことで、大学としての事業継続性を維持することが可能だと考えております。「Zoom」を利用する際には、利用者として以下の点に注意してください。注意事項の詳細については、講義開始までにお伝えします。

- ・教職員も学生も、最新のアップデートプログラムを使用する。
- ・講義やミーティングにパスワードを設定し、情報が外部に漏れないように管理する。

なお、セキュリティ上の問題は、大学、教育学習支援センター、法人サイドの情報システム室などが協力し、必要な情報が発出され次第、すみやかに情報を提供するようにいたします。

本書作成にあたっては、本学での情報収集活動にも限界があることから、東京大学情報基盤センター発出の「Zoomを用いたオンライン講義を安全に進めるために」と京都大学情報環境機構情報環境支援センター発出の「京都大学 Panda/Zoom/Kaltura利用支援サイト」の「Zoom全学ライセンスにおけるセキュリティとプライバシーについて」という文書や、各Webサイトの情報を参考情報といたしました。特にこの2大学に対しては引用について許可の連絡をし、いずれからもご快諾をいただきました。特に京都大学からは、この状況の中、セキュリティ情報は日々刻々と変化することから、参考ページの内容は変化しうる旨、注意喚起をいただきました。

このような社会的状況のもと、セキュリティ情報は日々刻々と変化することから、最悪の場合には利用の一時停止等の措置を講ずる覚悟を持ちながら、利用を進めてまいります。

なお東京大学・京都大学の関係するURLは以下の通りです。

東京大学：https://apps.adm.s.u-tokyo.ac.jp/WEB_info/p/pub/5756/Zoom.pdf

京都大学：<https://kyoto-u.github.io/online-edu/zoom-security>



- 本書の作成に際して、以下の情報を参考にさせていただきました
- 東京大学情報基盤センター「Zoomを用いたオンライン講義を安全に進めるために」：https://apps.adm.s.u-tokyo.ac.jp/WEB_info/p/pub/5756/Zoom.pdf
- 京都大学情報環境機構 情報環境支援センター（オンライン化支援窓口）
京都大学 Panda／Zoom／Kaltura利用支援サイト「Zoom全学ライセンスにおけるセキュリティとプライバシーについて」：<https://kyoto-u.github.io/online-edu/zoom-security>
- このような状況下において、「Zoom」を大学として利用することへの懸念が深まるなか、本学のような情報セキュリティの専門家がない組織にとって、事態を深刻にとらえつつも、授業の継続という重要なミッションを支えるために必要なツールとして「Zoom」を冷静に評価し、教育機関として、さらには、研究機関として、懸念事項と回避方法、注意点を非常に端的に示してくださっております
- 両大学とも、引用のご許可をお願いし、ご快諾いただきました。この場をお借りしまして心からの感謝の気持ちをお伝えします。
ありがとうございました。



各種ご相談等は
教育学習支援センターまで
お寄せください

Mail:lucks@adm.konan-u.ac.jp

[Tel:078-386-4312](tel:078-386-4312)（内線：5851）